

# 一般質問

日里 雅至

(民主クラブ)

## 朝日ヶ丘総合公園多目的運動広場整備事業

**問** 朝日ヶ丘総合運動公園多目的運動広場整備事業の進捗状況は。

**答** 平成23年度に基本設計し、4つの整備計画に絞り概算工事費による経済性を含め検討してきたが、東日本大震災の復興事業への時限的高率補助採択を優先。本市では子ども達の安全安心を優先し本事業は第5次富良野市総合計画の後半での整備に向け検討していく。

**問** 現在の公園に与える影響及び改修が必要となる範囲は。

**答** 現在基本計画の第一案である盛土最少、送電線施設に影響がない案をベースに工事内容、概算工事費等協議をしている。

**問** この広場には、市民団体から桜、あかなら等寄付がされた樹木があり自然環境、景観に影響がないか、また、野外ステージ等支障物があり、財源含め、

この場所は適地と思うか。



朝日ヶ丘総合公園

**答** 現段階では適地と判断している。公園施設の変更については最小限とするよう検討している。

**問** スポーツ・文化の市長部局の一元化について。

**答** 美瑛町、石狩市においては横断的にスポーツ、文化関係が市長部局と合体した。美瑛町については、スポーツ文化をまちづくりにかかすため町長部局に移したと聞いている。石狩市については、スポーツを健康に役立てるため福祉部とスポーツのタイアップをしている。経過については一定程度進んでいるが課題もあり、学校施設管理などの調整、少年団とのタイアップなどが課題となっている。

大栗 民江

(公明党)

## 情報化への対応は

**問** コンピューターを管理している「ウインドウズXP」のサポート期限が来年4月9日に切れるとされているが市の対策は。

**答** 庁内ラン用パソコンは320台、うち60台がXP。本年度30台、来年度30台を更新予定。導入費用の平準化をはかるため計画的に行っていく。

**問** 災害時に行政事務の根幹となる行政システムの業務継続への対策は。

**答** クラウド化による業務の標準化、業務継続性、データの完全性等について、比較検証を行うと同時に、近隣自治体の状況も含め調査・研究していく。

## 住居表示の考えは

**問** 本市は、農業と観光のまちであり、学田三区、御料、五区の地点は、観光客の誘導という観点から不便であり、住居表示の細分化の要望が市に届けられ

ているが現状認識は。

また、学田三区は、平成6年に住民アンケートを実施されてから既に19年経過している。再度、アンケートの実施が必要と考えるが市の考えは。

**答** 御料及び五区は、基本的に農村地区であり現段階では住宅地形成における面的な広がりがないことから、当面は住居表示を進める状況にない。

学田三区は近年、アパート・マンションの建設等により人口、世帯数とも増加していることから、今後、地元との意見交換等により意向を把握していく。



住居表示が望まれる学田三区

△その他の質問▽  
◇刊行物の情報発信、有償頒布について